

新島学園短期大学同窓会報

2020.12.1
vol.24

発行者

新島学園短期大学同窓会
〒370-0068 高崎市昭和町53
TEL.027(326)1155

花みずき



Homepage

新島学園短期大学同窓会ホームページ《花みずき》

<http://www.hanamizukifamily.net>

Facebook

facebook《花みずき～新島学園短期大学同窓会～》

<http://www.facebook.com/hanamizuki.niitan>

Instagram

Instagram《花みずき～新島学園短期大学同窓会～》

https://www.instagram.com/niitan_dousoukai



2020年度 予算

期間▶2020(令和2)年4月1日～2021(令和3)年3月31日

科 目	2019年度 決算額(A)	2020年度 予算額(B)	増減(A-B)
収入の部			
会費収入	1,790,000	1,650,000	140,000
預金利息	34	0	34
雑収入	40,000	0	40,000
前受金(※4)	1,650,000	1,730,000	▲80,000
役員交通費戻入	1,000	0	1,000
前年度繰越金	5,098,671	6,098,855	1,000,184
収入の部 合計	8,579,705	9,478,855	899,150
支出の部			
運営費			
会議費	0	50,000	▲50,000
事務費	138,600	100,000	38,600
役員交通費	118,160	100,000	18,160
役員通信費	321,525	300,000	21,525
小 計	578,285	550,000	28,285
事業費			
総会案内 原稿作成費	4,320	10,000	▲5,680
総会案内発送費	607,730	650,000	▲42,270
同窓会報作成費	426,530	210,000	216,530
同窓会報発送費	700,581	0	700,581
文化活動費	0	0	0
広告費(※5)	5,000	5,000	0
小 計	1,744,161	875,000	869,161
その他			
花みずき助成金 (※6)	0	0	0
震災支援費 (※7)	0	300,000	▲300,000
会員データ 外部委託費	54,000	55,000	▲1,000
ホームページ メンテナンス料	47,628	60,000	▲12,372
雑 費	56,776	60,000	▲3,224
小 計	158,404	475,000	▲316,596
次年度繰越金	6,098,855	7,578,855	1,480,000
支出の部 合計	8,579,705	9,478,855	899,150
差引残高	0	0	0

2019年度 決算報告

期間▶2019(平成31)年4月1日～2020(令和2)年3月31日

科 目	2019年度 予算額(A)	2019年度 決算額(B)	増減(A-B)	備 考
収入の部				
会費収入	1,880,000	1,790,000	90,000	2019年3月卒 179名
預金利息	0	34	▲34	8月17日…18円 2月16日…16円
雑収入	0	40,000	▲40,000	定期総会御祝金
前受金	0	1,650,000	▲1,650,000	2020年3月卒 165名
役員交通費戻入	0	1,000	▲1,000	2018年度支給分
前年度繰越金	5,136,917	5,098,671	38,246	2019年3月末 残高
収入の部 合計	7,016,917	8,579,705	▲1,562,788	
支出の部				
運営費				
会議費	20,000	0	20,000	
事務費	150,000	138,600	11,400	封筒作成費用
役員交通費	120,000	118,160	1,840	
役員通信費	400,000	321,525	78,475	携帯電話料金 及び役員連絡費
小 計	690,000	578,285	111,715	
事業費				
総会案内 原稿作成費	20,000	4,320	15,680	
総会案内発送費	650,000	607,730	42,270	
同窓会報作成費	450,000	426,530	23,470	
同窓会報発送費	700,000	700,581	▲581	
文化活動費	0	0	0	
広告費(※1)	20,000	5,000	15,000	
小 計	1,840,000	1,744,161	95,839	
その他				
花みずき助成金 (※2)	0	0	0	
震災支援費 (※3)	300,000	0	300,000	
会員データ 外部委託費	54,000	54,000	0	同窓会名簿 管理費用
ホームページ メンテナンス料	100,000	47,628	52,372	
雑 費	100,000	56,776	43,224	慶弔関係 他
小 計	554,000	158,404	395,596	
次年度繰越金	3,932,917	6,098,855	▲2,165,938	2020年3月末 残高
支出の部 合計	7,016,917	8,579,705	▲1,562,788	
差引残高	0	0	0	

10月17日
土曜日

2020年 同窓会総会実施

- ※4 2021年3月卒業見込
 ※5 短大他、広告・協賛依頼のあったものに対する経費として2008年度より計上
 ※6 短大で明確な目的発生した場合、役員会にて承認後計上
 ※7 以下の条件で支出し、利用がなかった場合は3年ごとに金額の見直しまたは廃止を検討する(2021年廃止)
 ①被災地出身の在学生および入学を予定している学生への支援金
 ②被災地在住の同窓生への支援金
 ③新島短大の同窓生によるボランティア活動の支援金

- ※1 短大他、広告・協賛依頼のあったものに対する経費として2008年度より計上
 ※2 短大で明確な目的発生した場合、役員会にて承認後計上
 ※3 以下の条件で支出し、利用がなかった場合は3年ごとに金額の見直しまたは廃止を検討する
 ①被災地出身の在学生および入学を予定している学生への支援金
 ②被災地在住の同窓生への支援金
 ③新島短大の同窓生によるボランティア活動の支援金
 ④新島短大の学生によるボランティア活動の支援金

新幹事紹介

キャリアデザイン学科第15期生
 コミュニティ子ども学科第13期生
 より9名の新幹事の皆さんをお
 迎えいたしました。

【キャリアデザイン学科】

阿部 大介さん

新井 晴也さん

新井 律舞さん

石川 水透さん

伊藤 貴寛さん

森川 カスニさん

【コミュニティ子ども学科】

小柏 麗穂さん

広町 薫乃さん

山下 莉穂さん

毎年5月に開催していましたが、同窓会定期総会は新型コロナウイルスの終息が見込まれない状況下での開催は不可能と判断し、書面決議にて実施致しました。同窓生の皆様には10月17日(土)必着にてご回答をいただき、全ての議案につきまして、承認、可決されました。また、多くの同窓生の皆様からご意見をいただきまして、これらのご意見につきましては検討し、来年度以降の活動に取り入れる方向で進めたいと思います。

新短のイマ

番外編

同窓生の皆様へ

学長 岩田 雅明



ち男子36名)を迎えてスタートいたしました。入学式は、学科別に入学式のみでということでしたが、その後は通学することができず、自宅学習となりました。春から夏にかけてのキャンパスは、花や新緑は変わらずきれいでしたが、元気の学生の声の響かない、大変に寂しいものでした。

本学は1983年に開学いたしましたので、今年で37年を経過いたします。関係者のご支援により、短期大学への進学者が減少している厳しい環境下にありながら、順調な歩みを続けることができています。本学が今、目指している姿は、短大での二年間が、その後の学生の人生を支える二年間となることです。そしてその延長線上に、エンロールメント・マネジメントという考え方を取り入れていきたいと考えています。エンロールメント・マネジメントとは、入学前から卒業後までという長い期間、受験生、在学、そして同窓生と関わりを持ち、

支援していくというものです。

卒業して何年かは、本学のことを思い出していただけることもあるかと思いますが、それぞれの仕事や生活が忙しくなると、母校のことを思い出することもなくなってくるのではないかと思います。本学ができることには、もちろん限りがありますが、それでも持っている人的・物的資源を活用して、そのような忙しい状況の中においても、少しでも関わり、支援をしていきたいと考えているところです。

このエンロールメント・マネジメントを実現するためには、同窓生の皆様と話し合いを重ね、それぞれのニーズや課題を把握し、双方にとって効果的な在り方を考えていかなければなりません。今年度、その一環として、同窓生の皆様に母校に来ていただくイベント、「ホームカミングデー」を計画いたしました。それがこのような状況で、延期とせざるをえませんでした。次年度には必ず実施したいと考えていますので、一人でも多くの同窓生にお出でいただき、長期的かつ効果的な関わり方を模索していければと考えています。

最後になり恐縮ですが、皆様の健康と歩みの上に、神の豊かな導きと祝福があることをお祈りいたします。

「花みずき」を活用しませんか?



『お店をはじめました』、
『生徒さんを募集しています』など、
お知らせやアピールのある同窓生の方に
同窓会報「花みずき」がスペースを提供します。
基本的に無料です。詳しくは事務局まで。



同窓会レポート募集!

これから(卒業年度別、学科別などの)同窓会やパーティーを計画している幹事さん、レポートを「花みずき」に送ってください。事前に同窓会事務局までお知らせくださったグループをバックアップします。詳しくは事務局まで。

新島学園短期大学内 新島学園短期大学同窓会事務局

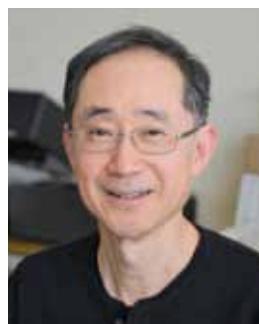
連絡先 ▶ TEL.027(326)1155 mail hanamizuki@ns.niitan.jp



2020年4月1日付 名誉教授に就任されました

このたび退任することになりました。国際文化学科時代の1991年4月に着任いたしましたので、ずいぶん長い間お世話になりました。どうもありがとうございます。

もともと群馬県に縁があったわけでもなく、新島学園についてもまったく



小林 俊哉 先生

◎キャリアデザイン学科 教授

ありがとうございます
ございました

く知らなかったわたしは、着任以来なんとなくいつも「アウェー」な感じを拭えないまま過ごしてまいりました。ところが退任の日が近づいたある日、大変うれしいことがありました。

小生はX市にあるY高校出身ですが、2年生の担任だったZ先生のことをいきなり思い出しました。この先生が今思えば三度の飯より新島裏が好きでした。そういえば何かという新島の話がなすっていました。そう自分では高校時代から知らず知らずのうちに新島裏にこんなに近かったのだ。この記憶が蘇りすっかり「アウェー感」も吹き飛びました。やはりいるべくしてここにいたんだ、と改めて感慨に浸っています。もっと早く気がつけば良かった。

今しばらく非常勤講師としてお世話になります。引き続きよろしくお願いたします。

円形校舎を後にして、すでに半年が経ちました。3月には工事のために緑の芝生が駐車場になっていましたが、陽光を浴びてまた青々とした草香がたちこめているのでしょうか。



増田 泉 先生

◎コミュニケーション子ども学科 専任講師



短い期間でしたが、大変お世話になりました。担当したのはCC学科の文章表現法とゼミ活動、CD学科の文章理解、文章表現法でした。熱心に耳を傾けノートを取る学生の皆さんの前向きな姿勢にいつも刺激を受けておりました。また、初めて触れるキリスト教の教えが興味深く、気が付けば今でも何かの始まりの際には祈りの姿勢をとるようになっていきます。裏祭で同窓会の方々と地域の皆さんとお会いできたのも楽しい思い出です。

ありがとうございます。ご健康とご多幸をお祈りいたしております。

◎コミュニケーション子ども学科 専任講師
金山 茉莉花 先生

Stan France (1929-2020)

スタン・フランス氏は、受け入れ校側の責任者として、University of Cesterでの新島学園短期大学短期留学プログラムを1998年の初回から2019年まで、20年に亘りお世話いただきました。長年のご厚意に感謝いたします。

訃報

同窓会事務局からのお願い

大切なお知らせです。
必ずお読みください!!

住所・氏名変更・宛名違いについて

引っ越し、結婚等の理由により住所や氏名が変更になる場合は、必ず氏名(フリガナ)・新しい住所(郵便番号も忘れずに)・電話番号・氏名変更の場合は旧姓を同窓会事務局までご連絡ください。

また宛名の住所・氏名に間違いがありましたら、お手数ですが同窓会事務局までご連絡ください。



【連絡・問い合わせ先 同窓会事務局】

電話 027-326-1155

メール 下記メールアドレス宛てに必要な事項をご入力の上ご送信ください。

mail hanamizuki@ns.niitan.jp

ホームページ ホームページ内にある専用のQRコードを読み取り、必要事項を入力してください。

http://www.hanamizukifamily.net

短大近況報告

事務長 青木 加奈子



3月初旬に全国の中小高校が二斉休校になり、短大も、卒業式を学内でゼミごとに分散して、入学式は学科別に短時間でという残念な形で卒業生を送り出し、新入生を迎えました。例年より1か月遅れて5月7日から始まった春学期の授業は、全面的に遠隔授業でした。学生のPC所有状況と通信環境を確認し、①双方向型(オンライン)でいま行われている授業を受ける、②オンデマンド型(録画した映像をアップし、

学生は後から視聴する)、③資料の配付と課題の提出が中心の3つの方式を科目によって使い分けながらの初めての経験でした。

4月に事務長として着任いたしました青木加奈子と申します。同窓生のみならずどうぞよろしくお願いいたします。

短大では、9月7日から、秋学期の授業が始まりました。履修者数が多いなど一部の科目を除いて、学生と教員が同じ教室に会しての「面接授業」を行っています。

県内の感染状況が落ち着いていたこともあり、コミュニケーションでも学科では6月半ばから一部の科目で面接授業を開始し、7月からは、ラッシュ時に通学がからない時間帯での面接授業をふやしました。また、キャ



リアデザイン学科も、6・7月は1回ずつゼミで面接授業を実施しました。

春学期中2回実施した「遠隔授業・生活に関するアンケート」には、授業形態や日常生活についてさまざまな感想や要望が寄せられました。学生たちが、突然の環境変化にどのような対応してくれた様子があるかが楽しみです(アンケート結果は、本学ホームページに掲載しています)。秋学期は、可能な限り面接授業を実施しながら、通学に不安があるなどの意見に配慮して在宅での受講が可能な科目を設けました。授業教室は、ソーシャルディスタンスの確保を最優先して決定したほか、教室移動のルートや、学内のそれぞれの建物にいつどれくらいの人数が滞在

するかを考慮しています。学生の協力を得ながら、授業前後の換気、消毒にも努めています。

ようこそ
新短へ!

◎キャリアデザイン学科専任講師



稲見 直子 先生

4月から本学に着任いたしました、稲見直子と申します。生まれも育ちも関西の私は、このたびの着任を機に群馬の地に初めて足を踏み入れました。赴任当初は、新型コロナウィルスの影響により戸惑うことも多々ありましたが、新島学園の教職員の方々に日々助けて頂きながら、充実した教員生活を送ることができております。

しませてくれて心がなごみます。椅子を外してテーブルにバツテン印を貼るとともに、このように写真を立ててモノを置きやすくすることで、座ってもいい場所がわかるようにしています。

寒さと乾燥の季節を迎え、感染の終息にはまだ時間がかかりそうな不安と緊張のなかで、学生たちが「新しい日常」を少しでも楽しみたい、充実した学生生活を送れるよう努めていきたいと考えています。同窓生のみならず、今後も短大にご関心をお寄せいただき、ご支援賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

私の専門は社会学で、特に家族社会学を主要な研究領域としています。少子高齢化や未婚化・晩婚化など、日本社会では家族をめぐる様々な現象や問題が生じ、家族のあり方の再編が求められています。家族とは何かを問い直し、従来の婚姻や血縁の枠組みを超えた新たな家族の可能性を考えていくことが、私の一貫した研究テーマです。

本学では「社会学」「現代社会論」「社会調査法」など社会学関連の授業を担当しています。これらの授業を通じて、学生の皆さんには現代社会を多角的にとらえ、柔軟な思考力を育んでもらいたいと考えています。

学生の皆さんにとって、短期大学での2年間で充実したものとなるよう、全力でサポートして参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



短大からのお知らせ

Information from
Nijima Gakuen Junior College

I.キリスト教行事

❖新島学園短期大学2020年度公式クリスマス・カードデザインコンテスト 応募作品展

日時 ●2020年11月24日(火)～12月22日(火)

場所 本館事務室前

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、学生・教職員対象の作品展とし、外部への公開は致しません。悪しからずご了承ください。ただし、受賞作品については公式HPを通して発表・掲示を致します。

❖クリスマス・ツリー 点灯式

日時 ●2020年11月24日(火) 16:45～17:00

場所 グレースホール 学生ホール

クリスマスへの準備期間であるアドベントの開始を、学園のクリスマス・ツリーに光を灯すことで祝います(例年、学外には公開していません)。この日から、クリスマスの祝祭が終了する2021年1月6日まで、17:00～21:00の間、毎日ツリーを点灯します。



❖クリスマス・キャンドルライト・サービス

日時 ●2020年12月19日(土) 16:30ごろ

●公式HPに動画で公開

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、公開行事としては行わず、録画によって公式HPを通して、「クリスマスの12日間」の終わる公現日(2021年1月6日)まで皆さんに視聴いただけるようにいたします。

❖新島襄召天記念チャペル

日時 ●2021年1月12日(火) 10:40～11:40

場所 礼拝室

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、学生・教職員対象の学内行事とし、外部への公開は致しません。悪しからずご了承ください。尚、コロナウイルス感染状況によって、講師、またチャペル・アワー実施の方法も変更になることもあります。春学期同様、文書配信形式で行うこととなれば、公式HPを通して、「電子かわら版 チャペル・アワー」として公開いたします。

❖新島襄「召天の日」祈禱会

日時 ●2021年1月22日(金) 12:20～12:45

場所 グレースホール ロビー

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、学生・教職員対象の学内行事とし、外部への公開は致しません。悪しからずご了承ください。

❖『上毛教界月報』を読む会

本年度はコロナウイルス感染防止の観点から、実施を見合わせております。2021年度、再び学外からの一般の皆さまのご参加を募り、研究集会として開催できる状態となれば、公式HP並びに、過去の参加者の皆さまにはダイレクトメールでお知らせいたします。

(宗教主任 山本有紀 教授)

II.新島学園短期大学 SANBIKA ワークショップ2020のお知らせ

❖絶望の中の希望

東日本大震災10周年の記念の年であることも憶えつつ、「暗闇のなかにこそ光を見いだす」力を求める2つの歌について学び、その音楽から慰めを得つつ、共に歌うことを通して希望の光を、暗い世の只中に掲げる仲間の輪を広げることができれば、幸いです。「庭上ノ寒梅」(詩:新島襄 曲:大中寅二)・「絶望の中に主はよみがえる」(詩:曲:ジョン・ベル&グラハム・マウル)の2曲の賛美歌の歌詞や音楽について、聖書やキリスト教の考え方と照らし合わせた講話や、実演のための動画を短大HP上にてオンライン配信いたします。

日時 ●2021年1月5日(火)～3月19日(金)

●オンライン 短大HPにて配信

講師 山本有紀(本学教授/宗教主任)
澤田まゆみ(本学教授/聖歌隊顧問)
鷹野恵(本学兼任講師)

対象 どなたでも

◎問い合わせ先

本ページ下記をご参照ください。

(コミュニティ子ども学科 澤田まゆみ 教授)

III.チャイルド広場のお知らせ

今年度当初より開催を見合わせていました。本学においてチャイルド広場は、地域において子育てをする養育者を支える子育て支援の事業です。昨年度まで、多くの親子の皆様にご参加いただけておりました。現在、2021年1月からの月1回のプログラムを検討中です。



(コミュニティ子ども学科長 成田小百合 准教授)

IV.襄祭のお知らせ

コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(学生部長 澤田まゆみ 教授)

V.Facebook・Instagramのお知らせ

FacebookやInstagramで新島学園短期大学の日常を発信しています。ぜひご覧ください。



(中澤絵美子 事務職員)

お問い合わせ先: 新島学園短期大学 〒370-0068 高崎市昭和町53番地 TEL 027-326-1155 FAX 027-324-1444
e-mail tandai@ns.niitan.jp URL https://www.niitan.jp/

新木造校舎完成

2020年6月22日

新木造校舎竣工式



新木造校舎外観

待ちに待ったこの日。
2018年1月22日(月)旧館・木造校舎お別れセレモニー「2019年7月22日(月)新木造校舎建築工事 祝福式(起工式)を経て、ようやく完成に至りました。構想期間約3年。40回以上の話し合いを続けました。

時代に適した機能も充実しております。
学生が不自由なく充実した2年間を送って欲しいのは勿論の事、同窓生、周辺地域の方々への貢献度が高い建物として使われていく事を切に願っています。

今回の新木造校舎完成に至るまでに多

回数を追うごとに「予算は?」「駐車場は確保出来るのか?」「防犯面は万全か?」と数々の問題が発生し、時には意見のぶつかり合いもありました。それでも目指す方向は誰もが同じだという事が唯一の安心材料でした。

旧館を継承した建物、無機質に感じない建物という事で「木造校舎」を建設しました。今までになかった防音設備、チャペルアワーを静かな空間の中で受けられる環境、誰もが安心して1日を過ごす防犯設備等、

大なるご協力をいただきました、設計者の株式会社手塚建築事務所様、完成まで安全に施工していただきました佐藤産業株式会社様には深く感謝申し上げます。

10年後 味わいのある 木のぬくもりに
20年度 深みが増した 木のぬくもりに
30年後 色気が増した 木のぬくもりに
『街に学びの森をつくりました』
(2020年7月1日(水)上毛新聞に掲載)
大きな森となつて円形校舎と共に短大のシンボルとして担う存在となりますように。



西門側にエレベーターを設置しました



木材の温かみを感じながら2階へ



広さ・使い方は自由自在です



旧木造校舎 ありがとう そして お疲れさま



聖書や讃美歌、委員からのメッセージを定礎箱へ



差し込む光の度合いによって七変化を遂げます

目で見える新木造校舎完成まで



雪をまとった姿も様になる旧木造校舎 (旧館)



「安全に・慎重に」着々と建設中



本格的な解体工事へ



森をイメージした壁に光が差し込む日常は圧巻です



竣工式にて 皆さんありがとうございました



基礎はしっかりと